平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名　株式会社　南日本銀行　　上場取引所　福
コード番号　8554　URL　http://nangin.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 森　俊英
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長　(氏名) 斎藤　眞一　TEL 099-226-1111

四半期報告書提出予定日　平成23年11月25日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	9,245	△1.9	540	7.7	2,327	609.4
23年3月期中間期	9,428	3.4	501	115.9	328	△6.8

(注)包括利益　24年3月期中間期　1,282百万円　(721.7%)　23年3月期中間期　156百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	27.44	13.57
23年3月期中間期	2.55	2.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	683,269	32,295	4.7	8.77
23年3月期	683,466	31,661	4.6	8.50

(参考) 自己資本　24年3月期中間期　32,295百万円　23年3月期　31,661百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	△9.5	1,350	△20.4	2,750	139.9	31.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期中間期	80,964,300 株	23年3月期	80,964,300 株
② 期末自己株式数	24年3月期中間期	325,609 株	23年3月期	321,841 株
③ 期中平均株式数(中間期)	24年3月期中間期	80,641,007 株	23年3月期中間期	80,643,793 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	8,897	△2.4	490	13.1	2,292	733.4
23年3月期中間期	9,122	3.0	433	150.2	275	△8.6

	1株当たり中間純利益
	円 銭
24年3月期中間期	27.01
23年3月期中間期	1.89

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	683,553	32,225	4.7	8.77
23年3月期	683,845	31,626	4.6	8.51

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 32,225百万円 23年3月期 31,626百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△9.2	1,300	△19.7	2,700	146.8	30.65

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期　末	合計
（Ａ種優先株式）	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年３月期	－	0　00	－	8　16	8　16
24年３月期	－	0　00			
24年３月期（予想）			－	7　60	7　60

【添付資料】

目　　次

１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報
（１）連結経営成績に関する定性的情報…… ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報…… ２
（３）連結業績予想に関する定性的情報…… ２

２．サマリー情報（その他）に関する事項
追加情報…… ２

３．中間連結財務諸表
（１）中間連結貸借対照表…… ３
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書…… ４
（３）中間連結株主資本等変動計算書…… ６
（４）継続企業の前提に関する注記…… ８

4．中間財務諸表
（１）中間貸借対照表…… ９
（２）中間損益計算書…… 11
（３）中間株主資本等変動計算書…… 12

※平成24年３月期第２四半期（中間期）決算説明資料

１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券売却益の減少等により、前中間連結会計期間に比べ１億83百万円減少して92億45百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用の減少及び営業経費の減少等により、前中間連結会計期間に比べ２億22百万円減少して87億４百万円となりました。

この結果、当中間連結会計期間の経常利益は前中間連結会計期間に比べ39百万円増加して５億40百万円となりました。また、厚生年金基金代行返上益を特別利益に計上したことから、中間純利益は前中間連結会計期間に比べ19億99百万円増加し、23億27百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間の連結財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。

総資産は有価証券の減少等から、前連結会計年度に比べ１億97百万円減少し、6,832億69百万円となりました。

預金は個人預金の増加等から、前連結会計年度に比べ６億66百万円増加し、6,358億49百万円となりました。

貸出金は中小企業・個人向けの中・小口貸出しや住宅ローン等を中心に増強を図り、前連結会計年度に比べ22億５百万円増加し、5,146億１百万円となりました。

有価証券は前連結会計年度に比べ36億84百万円減少し、894億47百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年５月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

追加情報

①　当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月４日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当中間連結会計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前中間連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

②　当行は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち期末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成23年６月29日開催の第103期定時株主総会において、役員退職慰労金を打ち切り支給することが決議されました。これにより、当中間連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払い分239百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

３．中間連結財務諸表
（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当中間連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
現金預け金	20,684	19,912
コールローン及び買入手形	42,000	44,400
商品有価証券	0	4
有価証券	93,131	89,447
貸出金	512,396	514,601
外国為替	496	576
リース債権及びリース投資資産	977	1,011
その他資産	2,749	2,654
有形固定資産	12,040	12,469
無形固定資産	743	712
繰延税金資産	8,086	7,701
支払承諾見返	3,002	3,502
貸倒引当金	△12,378	△13,279
投資損失引当金	△465	△445
資産の部合計	683,466	683,269
負債の部		
預金	635,183	635,849
借用金	1,500	1,500
社債	1,500	1,500
その他負債	2,130	2,688
退職給付引当金	5,635	3,304
役員退職慰労引当金	235	―
睡眠預金払戻損失引当金	217	235
偶発損失引当金	357	370
再評価に係る繰延税金負債	2,041	2,022
負ののれん	0	0
支払承諾	3,002	3,502
負債の部合計	651,805	650,973
純資産の部		
資本金	16,601	16,601
資本剰余金	8,875	8,875
利益剰余金	1,809	3,479
自己株式	△128	△128
株主資本合計	27,157	28,828
その他有価証券評価差額金	1,803	759
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	2,700	2,708
その他の包括利益累計額合計	4,503	3,467
純資産の部合計	31,661	32,295
負債及び純資産の部合計	683,466	683,269

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
経常収益	9,428	9,245
資金運用収益	7,878	7,829
（うち貸出金利息）	6,788	6,714
（うち有価証券利息配当金）	743	715
役務取引等収益	791	793
その他業務収益	297	64
その他経常収益	461	558
経常費用	8,926	8,704
資金調達費用	642	434
（うち預金利息）	588	380
役務取引等費用	652	709
その他業務費用	3	16
営業経費	5,918	5,702
その他経常費用	1,709	1,841
経常利益	501	540
特別利益	22	2,452
固定資産処分益	1	－
償却債権取立益	21	－
厚生年金基金代行返上益	－	2,452
特別損失	17	87
固定資産処分損	4	8
減損損失	－	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	－
税金等調整前中間純利益	507	2,906
法人税、住民税及び事業税	23	24
法人税等調整額	155	555
法人税等合計	178	579
少数株主損益調整前中間純利益	328	2,327
少数株主利益	－	－
中間純利益	328	2,327

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前中間純利益	328	2,327
その他の包括利益	△171	△1,044
その他有価証券評価差額金	△171	△1,044
繰延ヘッジ損益	△0	△0
中間包括利益	156	1,282
親会社株主に係る中間包括利益	156	1,282
少数株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	16,601	16,601
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	16,601	16,601
資本剰余金		
当期首残高	8,905	8,875
当中間期変動額		
自己株式の処分	△29	－
当中間期変動額合計	△29	－
当中間期末残高	8,875	8,875
利益剰余金		
当期首残高	1,032	1,809
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	328	2,327
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△30	1,670
当中間期末残高	1,001	3,479
自己株式		
当期首残高	△178	△128
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	52	－
当中間期変動額合計	51	△0
当中間期末残高	△126	△128
株主資本合計		
当期首残高	26,360	27,157
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	328	2,327
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	23	－
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△8	1,670
当中間期末残高	26,351	28,828

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,019	1,803
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△171	△1,044
当中間期変動額合計	△171	△1,044
当中間期末残高	1,847	759
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	0	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△0	△0
土地再評価差額金		
当期首残高	2,684	2,700
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	5	8
当中間期変動額合計	5	8
当中間期末残高	2,689	2,708
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4,703	4,503
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△166	△1,036
当中間期末残高	4,537	3,467
純資産合計		
当期首残高	31,064	31,661
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	328	2,327
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	23	－
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△174	633
当中間期末残高	30,889	32,295

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

４．中間財務諸表
（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当中間会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
現金預け金	20,684	19,912
コールローン	42,000	44,400
商品有価証券	0	4
有価証券	93,154	89,469
貸出金	514,053	516,308
外国為替	496	576
その他資産	2,212	2,029
有形固定資産	11,963	12,406
無形固定資産	749	719
繰延税金資産	8,099	7,715
支払承諾見返	3,002	3,502
貸倒引当金	△12,105	△13,047
投資損失引当金	△465	△445
資産の部合計	683,845	683,553
負債の部		
預金	635,405	636,084
借用金	1,500	1,500
社債	1,500	1,500
その他負債	2,182	2,661
未払法人税等	51	54
リース債務	284	249
資産除去債務	19	19
その他の負債	1,826	2,338
退職給付引当金	5,630	3,299
役員退職慰労引当金	235	－
睡眠預金払戻損失引当金	217	235
偶発損失引当金	357	370
特定債務者支援引当金	146	152
再評価に係る繰延税金負債	2,041	2,022
支払承諾	3,002	3,502
負債の部合計	652,219	651,328

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当中間会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
資本金	16,601	16,601
資本剰余金	8,905	8,905
資本準備金	7,500	7,500
その他資本剰余金	1,405	1,405
利益剰余金	1,744	3,380
利益準備金	70	200
その他利益剰余金	1,673	3,179
繰越利益剰余金	1,673	3,179
自己株式	△128	△128
株主資本合計	27,122	28,758
その他有価証券評価差額金	1,802	758
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	2,700	2,708
評価・換算差額等合計	4,503	3,467
純資産の部合計	31,626	32,225
負債及び純資産の部合計	683,845	683,553

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
経常収益	9,122	8,897
資金運用収益	7,584	7,485
（うち貸出金利息）	6,805	6,738
（うち有価証券利息配当金）	742	714
役務取引等収益	783	793
その他業務収益	297	64
その他経常収益	457	554
経常費用	8,689	8,407
資金調達費用	634	425
（うち預金利息）	588	380
役務取引等費用	651	709
その他業務費用	3	16
営業経費	5,655	5,401
その他経常費用	1,743	1,854
経常利益	433	490
特別利益	22	2,452
固定資産処分益	1	－
償却債権取立益	21	－
厚生年金基金代行返上益	－	2,452
特別損失	17	87
固定資産処分損	4	8
減損損失	－	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	－
税引前中間純利益	438	2,855
法人税、住民税及び事業税	9	9
法人税等調整額	153	553
法人税等合計	163	563
中間純利益	275	2,292

（３）中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	16,601	16,601
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	16,601	16,601
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	7,500	7,500
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	7,500	7,500
その他資本剰余金		
当期首残高	1,405	1,405
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	1,405	1,405
資本剰余金合計		
当期首残高	8,905	8,905
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	8,905	8,905
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	－	70
当中間期変動額		
利益準備金の積立	70	129
当中間期変動額合計	70	129
当中間期末残高	70	200
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	1,020	1,673
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
利益準備金の積立	△70	△129
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△154	1,506
当中間期末残高	865	3,179

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
利益剰余金合計		
当期首残高	1,020	1,744
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△83	1,635
当中間期末残高	936	3,380
自己株式		
当期首残高	△125	△128
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	－	－
当中間期変動額合計	△1	△0
当中間期末残高	△126	△128
株主資本合計		
当期首残高	26,400	27,122
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
自己株式の取得	△1	△0
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△84	1,635
当中間期末残高	26,316	28,758
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,019	1,802
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△171	△1,044
当中間期変動額合計	△171	△1,044
当中間期末残高	1,847	758
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	0	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△0	△0

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
土地再評価差額金		
当期首残高	2,684	2,700
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	5	8
当中間期変動額合計	5	8
当中間期末残高	2,689	2,708
評価・換算差額等合計		
当期首残高	4,703	4,503
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△166	△1,036
当中間期末残高	4,537	3,467
純資産合計		
当期首残高	31,104	31,626
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
自己株式の取得	△1	△0
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△251	599
当中間期末残高	30,853	32,225

平成24年３月期
第２四半期（中間期）決算説明資料

with you
南日本銀行

目　　次

Ⅰ　平成24年３月期第２四半期（中間期）決算のダイジェスト

1.	損益の状況	単体	2
2.	資産・負債の状況		
	(1) 貸出金	単体	3
	(2) 預金	単体	3
	(3) 有価証券	単体	4
3.	預り資産の状況	単体	4
4.	不良債権の状況	単体	5
5.	自己資本比率の状況	単体	5
6.	業績予想	単体	6

Ⅱ　平成24年３月期第２四半期（中間期）決算の概況

1.	損益状況（単体）	単体	7
2.	損益状況（連結）	連結	8
3.	業務純益	単体	9
4.	利鞘	単体	9
5.	有価証券関係損益	単体	9
6.	自己資本比率	単体・連結	10
7.	ＲＯＥ	単体	10

Ⅲ　貸出金等の状況

1.	リスク管理債権の状況	単体・連結	11
2.	貸倒引当金等の状況	単体・連結	12
3.	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	12
4.	金融再生法開示債権	単体・連結	13
5.	金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	13
6.	個別貸倒引当金対象債権の状況	単体	14
7.	自己査定結果	単体	14
8.	不良債権関連		
	(1)　残高	単体	14
	(2)　債務者区分ごとの引当額と引当率	単体	15
	(3)　最終処理と新規発生	単体	15
9.	業種別貸出状況等		
	(1)　業種別貸出金	単体	16
	(2)　業種別リスク管理債権	単体	16
	(3)　消費者ローン残高	単体	16
	(4)　中小企業等に対する貸出金	単体	16
10.	預金・貸出金の残高等		
	(1)　預金、貸出金の残高・平残	単体	17
	(2)　預金の種類別内訳（平均残高）	単体	17
11.	役職員数及び店舗数		
	(1)　役職員数	単体	17
	(2)　店舗員数	単体	17
12.	業績等予想	単体	17
13.	有価証券の評価損益	連結	18
14.	国債、投資信託等の預り資産残高	単体	18

Ⅰ．平成24年3月期第2四半期（中間期）決算のダイジェスト

1．損益の状況（単体）

〇コア業務粗利益

役務取引等費用の増加により役務取引等利益は減少しましたが、市場金利の低下による資金調達費用が減少したことからコア業務粗利益は前中間期比 62百万円増加し 71億53百万円となりました。

〇業務純益・コア業務純益

一般貸倒引当金繰入額の増加および国債等債券損益が減少したことにより、業務純益は、前中間期比 4億93百万円減少の 15億40百万円となりました。一方、コア業務純益は、資金利益の増加、経費の削減等により前中間期比 1億76百万円増加し19億57百万円となりました。

〇経常利益・中間純利益

株式市場の低迷により株式関係損益は減少しましたが、不良債権処理額が前中間期比 4億66百万円減少したことから、経常利益は前中間期比 57百万円増加の 4億90百万円となりました。

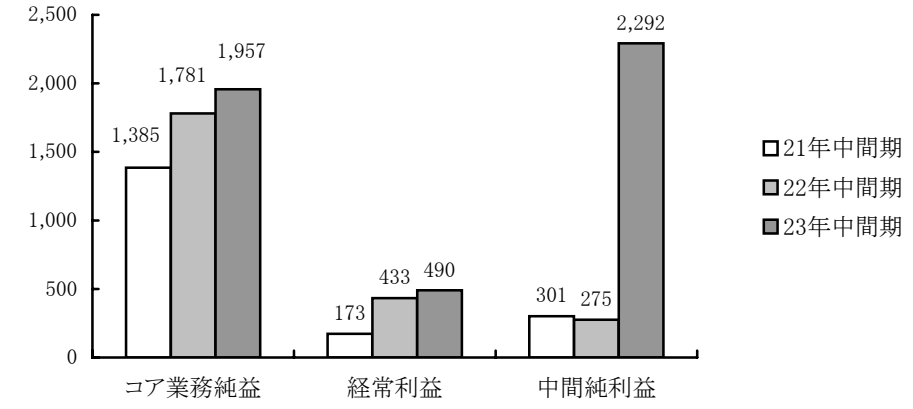
また、厚生年金基金代行返上益計上により中間純利益は前中間期比 20億17百万円増加し 22億92百万円となりました。

（単位：百万円）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
経常収益	8,897	△ 225	9,122
コア業務粗利益	**7,153**	**62**	**7,091**
資金利益	7,060	111	6,949
役務取引等利益	83	△ 49	132
その他業務利益	48	△ 245	293
（うち国債等債券損益）	38	△ 245	283
経費	5,195	△ 115	5,310
コア業務純益	**1,957**	**176**	**1,781**
一般貸倒引当金繰入額①	455	424	31
業務純益	**1,540**	**△ 493**	**2,033**
臨時損益	△ 1,050	549	△ 1,599
不良債権処理額②	780	△ 466	1,246
株式関係損益	△ 202	△ 156	△ 46
その他の臨時損益	△ 66	240	△ 306
経常利益	**490**	**57**	**433**
特別損益	2,365	2,360	5
税引前中間純利益	2,855	2,417	438
法人税等合計	563	400	163
中間純利益	**2,292**	**2,017**	**275**

与信関係費用（①＋②）	1,236	△ 42	1,278

損益の推移（単体）



2. 資産・負債の状況（単体）

(1)貸出金

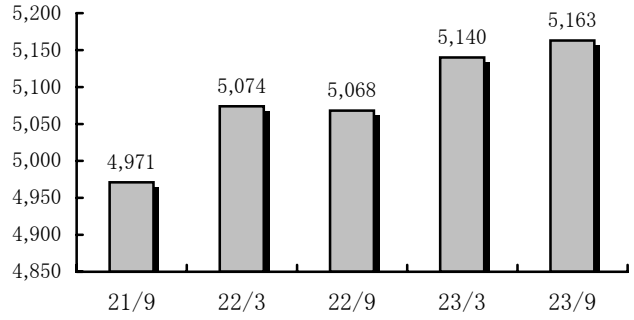
貸出金（期末残高）は、鹿児島県内中小企業貸出及び住宅ローンの増加により22年9月末比 94億34百万円増加し 5,163億8百万円となりました。また、貸出金（平均残高）につきましても22年9月末比 33億75百万円増加し 5,065億93百万円となりました。

（単位：百万円）

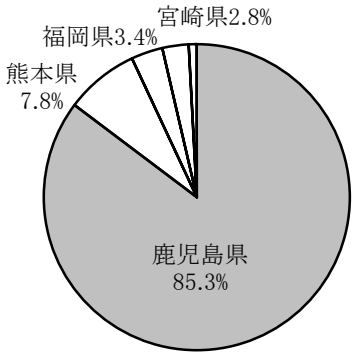
	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
貸出金（期末残高）	516,308	2,255	9,434	514,053	506,874
中小企業貸出	302,361	1,237	3,513	301,124	298,848
個人ローン	170,509	1,305	4,603	169,204	165,906
住宅ローン	150,693	942	3,678	149,751	147,015
その他	43,437	△ 287	1,318	43,725	42,120
貸出金（平均残高）	506,593	417	3,375	506,176	503,218

貸出金残高の推移

単位：億円



貸出残高の県別割合



(2)預金

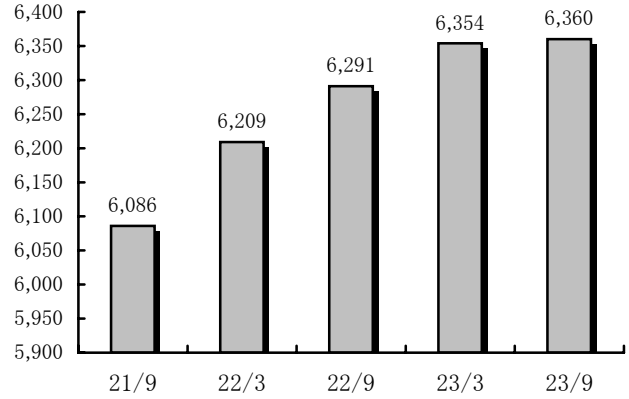
預金（期末残高）は、個人預金等の増加により22年9月末比 69億32百万円増加し 6,360億84百万円となりました。また、預金（平均残高）につきましても22年9月末比 97億3百万円増加し 6,273億6百万円となりました。

（単位：百万円）

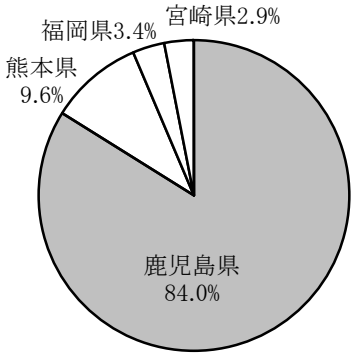
	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
預金（期末残高）	636,084	679	6,932	635,405	629,152
個人預金	446,270	3,359	10,479	442,911	435,791
法人預金	152,762	△ 3,108	3,362	155,870	149,400
その他	37,051	428	△ 6,910	36,623	43,961
預金（平均残高）	627,306	9,060	9,703	618,246	617,603

預金残高の推移

単位：億円



預金残高の県別割合



(3)有価証券(単体)

有価証券は、国債の増加等により22年9月末比 38億76百万円増加し、894億69百万円となりました。
その他有価証券評価差額は、株式市場の低迷を受け22年9月末比 16億90百万円の減少となりました。

○有価証券残高

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
国債	50,237	△ 4,243	4,084	54,480	46,153
地方債	1,174	△ 48	△ 10	1,222	1,184
社債	9,907	1,583	1,493	8,324	8,414
株式	12,953	△ 1,715	△ 1,782	14,668	14,735
その他の証券	15,197	739	92	14,458	15,105
合計	89,469	△ 3,685	3,876	93,154	85,593

○その他有価証券

(単位:百万円)

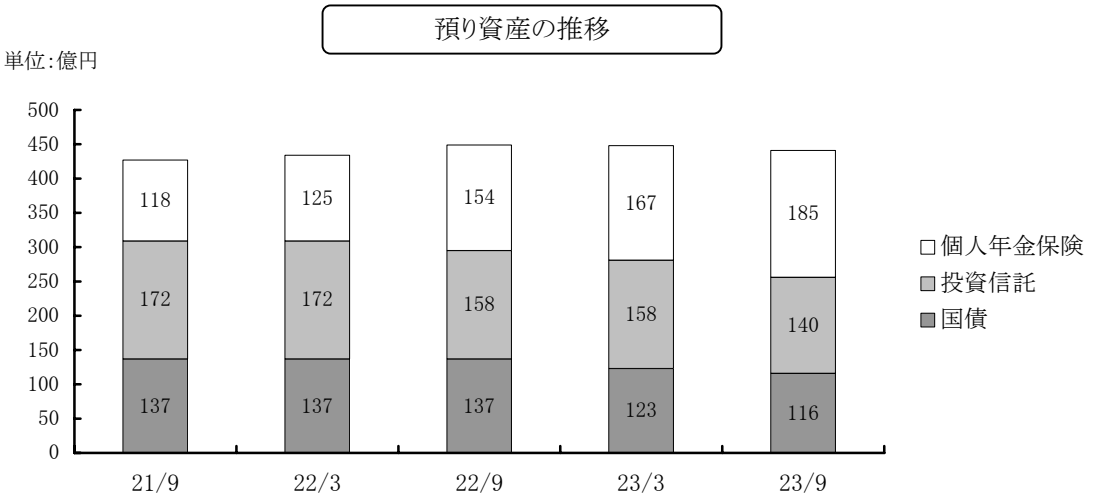
	23年9月末				23年3月末	22年9月末
	時価	評価差額	23年3月末比	22年9月末比	評価差額	評価差額
株式	11,849	△ 865	△ 975	△ 686	110	△ 179
債券	60,692	1,228	313	△ 427	915	1,655
国債	50,237	1,110	258	△ 390	852	1,500
地方債	1,024	24	1	△ 10	23	34
社債	9,430	93	54	△ 27	39	120
その他	11,417	530	△ 569	△ 578	1,099	1,108
合計	83,959	893	△ 1,232	△ 1,690	2,125	2,583

3. 預り資産の状況

有価証券市場の低迷を受け、投資信託等が減少したことから、預り資産は22年9月末比 7億3百万円減少の443億19百万円となりました。

(単位:百万円)

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
預り資産	44,319	△ 663	△ 703	44,982	45,022
個人年金保険	18,585	1,863	3,132	16,722	15,453
投資信託	14,090	△ 1,794	△ 1,713	15,884	15,803
国債	11,644	△ 732	△ 2,122	12,376	13,766



４．不良債権の状況（単体）

平成23年9月末の金融再生法開示債権は、平成22年9月末比62億91百万円増加し、338億88百万円となりましたが、そのうち88.23％にあたる299億円については担保・保証や貸倒引当金で保全されております。

なお、部分直接償却を実施した場合の開示債権比率は5.60%となります。

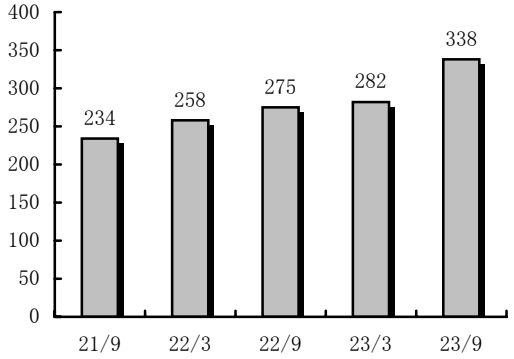
＜部分直接償却前＞

（単位：百万円）

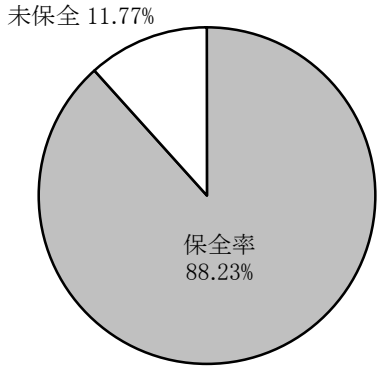
	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
金融再生法開示債権	33,888	5,663	6,291	28,225	27,597
破産更生債権等	12,721	1,252	770	11,469	11,951
危険債権	19,273	2,746	3,878	16,527	15,395
要管理債権	1,893	1,665	1,643	228	250
正常債権	486,866	△ 2,653	3,395	489,519	483,471
総与信額	520,755	3,010	9,686	517,745	511,069
開示債権比率	6.50%	1.05%	1.11%	5.45%	5.39%
保全率	88.23%	△ 2.18%	△ 5.00%	90.41%	93.23%

金融再生法開示債権の推移

単位：億円



23年9月末の保全状況



５．自己資本比率の状況（単体）

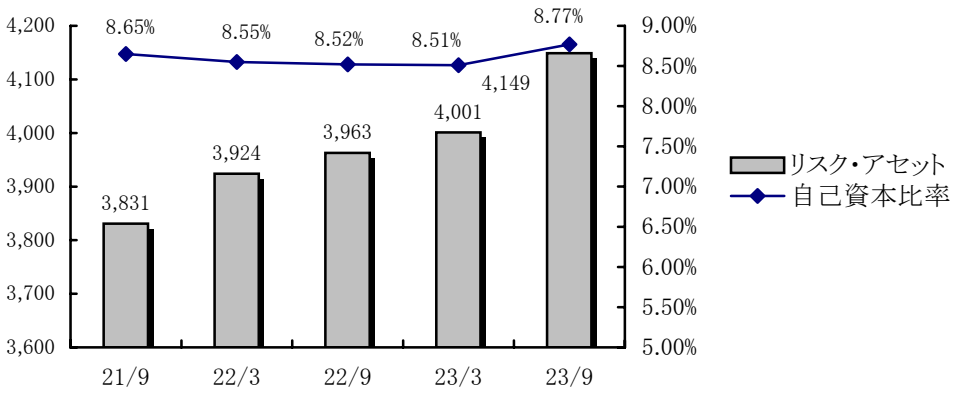
自己資本比率は中小企業貸出金等の増加に伴いリスク・アセットが増加しましたが、自己資本についても22年9月末比26億44百万円増加したことから、8.77％となりました。

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
自己資本比率	8.77%	0.26%	0.25%	8.51%	8.52%
基本的項目	28,758	2,284	2,442	26,474	26,316
補完的項目	7,722	88	202	7,634	7,520
自己資本額	36,430	2,371	2,644	34,059	33,786
リスク・アセット	414,985	14,801	18,595	400,184	396,390

自己資本比率の推移

単位：億円



６．業績予想（単体）

（単位：百万円）

	24年3月期 予想	23年3月期比	23年3月期 実績
経常収益	17,000	△ 1,734	18,734
経常利益	1,300	△ 319	1,619
当期純利益	2,700	1,606	1,094
コア業務純益	4,000	173	3,827

○経常収益
国債等債券売却益等の有価証券運用益の減少が予想されるため、経常収益は前年比17億34百万円減少の170億円を見込んでおります。

○経常利益
国債等債券売却益等の有価証券運用益の減少が予想されるため、経常利益についても前年比 3億19百万円減少の 13億円を見込んでおります。

○当期純利益
経常利益は減少しますが、厚生年金基金の代行返上益の計上により、当期純利益は前年比16億6百万円増加の27億円を見込んでおります。

○コア業務純益
コア業務純益は、市場金利低下に伴う預金利息の減少および経費の削減等により前年比1億73百万円増加の40億円を見込んでおります。

（注） 上記の業績予想等に関する記述は、当行が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

Ⅱ　平成24年３月期第２四半期（中間期）決算の概況

1. 損益状況[単体]

（単位：百万円）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
業務粗利益	7,153	62	7,091
（除く国債等債券損益）			
国内業務粗利益	7,083	60	7,023
（除く国債等債券損益）			
資金利益	7,000	111	6,889
役務取引等利益	82	△ 49	131
その他業務利益	31	△ 212	243
（うち国債等債券損益）	31	△ 210	241
国際業務粗利益	69	1	68
（除く国債等債券損益）			
資金利益	59	△ 1	60
役務取引等利益	0	0	0
その他業務利益	16	△ 34	50
（うち国債等債券損益）	7	△ 35	42
経費（除く臨時処理分）	5,195	△ 115	5,310
人件費	2,829	△ 116	2,945
物件費	2,103	△ 8	2,111
税金	262	9	253
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,996	△ 69	2,065
コア業務純益	1,957	176	1,781
一般貸倒引当金繰入額	455	424	31
業務純益	1,540	△ 493	2,033
うち国債等債券損益	38	△ 245	283
臨時損益	△ 1,050	549	△ 1,599
不良債権処理額	780	△ 466	1,246
貸出金償却	－	－	－
個別貸倒引当金繰入額	682	△ 379	1,061
バルクセール売却損	0	△ 1	1
特定債務者支援引当金繰入額	6	△ 32	38
偶発損失引当金繰入額	92	△ 53	145
株式等関係損益	△ 202	△ 156	△ 46
株式等売却益	305	30	275
株式等売却損	18	△ 38	56
株式等償却	489	224	265
その他臨時損益	△ 66	240	△ 306
経常利益	490	57	433
特別損益	2,365	2,360	5
固定資産処分損益	△ 8	△ 5	△ 3
固定資産処分益	－	△ 1	1
固定資産処分損	8	4	4
償却債権取立益	－	△ 21	21
減損損失	78	78	－
厚生年金基金代行返上益	2,452	2,452	－
税引前中間純利益	2,855	2,417	438
法人税、住民税及び事業税	9	0	9
法人税等調整額	553	400	153
法人税等合計	563	400	163
中間純利益	2,292	2,017	275

（注）金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.損益状況[連結]

（単位：百万円）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
連結業務粗利益	7,527	△ 141	7,668
資金利益	7,395	159	7,236
役務取引等利益	83	△ 56	139
その他業務利益	48	△ 245	293
営業経費	5,702	△ 216	5,918
貸倒償却引当費用	1,215	△ 1	1,216
貸出金償却	6	△ 2	8
個別貸倒引当金繰入額	644	△ 410	1,054
バルクセール売却損	19	4	15
偶発損失引当金繰入額	92	△ 53	145
一般貸倒引当金繰入額	452	459	△ 7
株式等関係損益	△ 202	△ 157	△ 45
持分法による投資損益	0	0	0
その他損益	134	121	13
経常利益	540	39	501
特別損益	2,365	2,360	5
税金等調整前中間純利益	2,906	2,399	507
法人税、住民税及び事業税	24	1	23
法人税等調整額	555	400	155
法人税等合計	579	401	178
少数株主利益	－	－	－
中間純利益	2,327	1,999	328

（参考）

連結業務純益	1,577	△ 525	2,102

連結業務純益＝単体業務純益＋子会社経常利益－内部取引

（連結対象会社数）　　（単位：社）

連結子会社数	3	－	3
持分法適用会社数	1	－	1

3.業務純益［単体］

（単位：百万円）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,996	△ 69	2,065
職員一人当たり（千円）	2,745	67	2,678
(2) 業務純益	1,540	△ 493	2,033
職員一人当たり（千円）	2,118	△ 519	2,637

4.利鞘[単体]

（単位：%）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
(1) 資金運用利回 (A)	2.30	△ 0.07	2.37
(イ) 貸出金利回	2.65	△ 0.04	2.69
(ロ) 有価証券利回	1.60	△ 0.18	1.78
(2) 資金調達原価 (B)	1.77	△ 0.13	1.90
(イ) 預金等利回	0.12	△ 0.06	0.18
(ロ) 外部負債利回	2.48	0.22	2.26
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.53	0.06	0.47

利鞘（国内部門）

（単位：%）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
(1) 資金運用利回 (A)	2.29	△ 0.08	2.37
(イ) 貸出金利回	2.65	△ 0.04	2.69
(ロ) 有価証券利回	1.60	△ 0.17	1.77
(2) 資金調達原価 (B)	1.77	△ 0.13	1.90
(イ) 預金等利回	0.11	△ 0.07	0.18
(ロ) 外部負債利回	2.48	△ 0.04	2.52
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.52	0.05	0.47

5.有価証券関係損益[単体]

(1) 国債等債券損益

（単位：百万円）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
国債等債券損益	38	△ 245	283
売却益	54	△ 233	287
償還益	―	―	―
売却損	16	13	3
償還損	―	―	―
償却	―	―	―

(2) 株式等損益

（単位：百万円）

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
株式等損益	△ 202	△ 156	△ 46
売却益	305	30	275
売却損	18	△ 38	56
償却	489	224	265

6. 自己資本比率

［単体］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
自己資本比率	8.77%	0.26%	0.25%	8.51%	8.52%
基本的項目（Tier Ⅰ）	28,758	2,284	2,442	26,474	26,316
補完的項目（Tier Ⅱ）	7,722	88	202	7,634	7,520
うち自己資本に計上された土地再評価差額金	2,128	△ 5	△ 2	2,133	2,130
うち負債性資本調達手段等	3,000	－	－	3,000	3,000
控除項目	50	－	－	50	50
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	－	－	50	50
自己資本	36,430	2,371	2,644	34,059	33,786
リスクアセット	414,985	14,801	18,595	400,184	396,390

［連結］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
自己資本比率	8.77%	0.27%	0.25%	8.50%	8.52%
基本的項目（Tier Ⅰ）	28,828	2,319	2,477	26,509	26,351
補完的項目（Tier Ⅱ）	7,728	89	213	7,639	7,515
うち自己資本に計上された土地再評価差額金	2,128	△ 5	△ 2	2,133	2,130
うち負債性資本調達手段等	3,000	－	－	3,000	3,000
控除項目	50	－	－	50	50
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	－	－	50	50
自己資本	36,506	2,407	2,689	34,099	33,817
リスクアセット	415,895	14,997	19,121	400,898	396,774

7. ＲＯＥ［単体］

（単位：%）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
業務純益ベース	9.62	△ 5.14	△ 3.47	14.76	13.09
当期（中間）純利益ベース	14.32	10.84	12.55	3.48	1.77

Ⅲ　貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。

［単体］

（単位：百万円）

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	5,570	862	974	4,708	4,596
	延滞債権	26,099	3,102	3,655	22,997	22,444
	３ヵ月以上延滞債権	－	－	－	－	－
	貸出条件緩和債権	1,893	1,665	1,643	228	250
	合計	33,564	5,631	6,273	27,933	27,291
貸出金残高（末残）		516,308	2,255	9,434	514,053	506,874

（単位：%）

貸出金残高比	破綻先債権	1.07	0.16	0.17	0.91	0.90
	延滞債権	5.05	0.58	0.63	4.47	4.42
	３ヵ月以上延滞債権	－	－	－	－	－
	貸出条件緩和債権	0.36	0.32	0.32	0.04	0.04
	合計	6.50	1.07	1.12	5.43	5.38

［連結］

（単位：百万円）

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	5,239	859	619	4,380	4,620
	延滞債権	27,410	3,070	4,109	24,340	23,301
	３ヵ月以上延滞債権	－	－	－	－	－
	貸出条件緩和債権	1,893	1,665	1,643	228	250
	合計	34,543	5,594	6,371	28,949	28,172
貸出金残高（末残）		514,601	2,205	9,516	512,396	505,085

（単位：%）

貸出金残高比	破綻先債権	1.01	0.16	0.10	0.85	0.91
	延滞債権	5.32	0.57	0.71	4.75	4.61
	３ヵ月以上延滞債権	－	－	－	－	－
	貸出条件緩和債権	0.36	0.32	0.32	0.04	0.04
	合計	6.71	1.07	1.14	5.64	5.57

2. 貸倒引当金等の状況

［単体］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
貸倒引当金	12,948	909	2,028	12,039	10,920
一般貸倒引当金	3,004	455	615	2,549	2,389
個別貸倒引当金	9,943	453	1,413	9,490	8,530
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－
特定債務者支援引当金	152	6	17	146	135

［連結］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
貸倒引当金	13,134	856	1,971	12,278	11,163
一般貸倒引当金	2,972	451	602	2,521	2,370
個別貸倒引当金	10,162	406	1,370	9,756	8,792
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－
特定債務者支援引当金	－	－	－	－	－

3. リスク管理債権に対する引当率

［単体］

（単位：%）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
引当率	39.03	△ 4.59	△ 1.47	43.62	40.50

［連結］

（単位：%）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
引当率	38.02	△ 4.39	△ 1.60	42.41	39.62

4. 金融再生法開示債権

［単体］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,721	1,252	770	11,469	11,951
危険債権	19,273	2,746	3,878	16,527	15,395
要管理債権	1,893	1,665	1,643	228	250
合計（A）	33,888	5,663	6,291	28,225	27,597
正常債権	486,866	△ 2,653	3,395	489,519	483,471
総与信（B）	520,755	3,010	9,686	517,745	511,069
開示債権比率（A）/（B）	6.50%	1.05%	1.11%	5.45%	5.39%

［連結］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,411	1,224	883	11,187	11,528
危険債権	20,563	2,738	3,864	17,825	16,699
要管理債権	1,893	1,665	1,643	228	250
合計（A）	34,868	5,627	6,390	29,241	28,478
正常債権	484,180	△ 2,667	3,378	486,847	480,802
総与信（B）	519,048	2,960	9,768	516,088	509,280
開示債権比率（A）/（B）	6.71%	1.05%	1.12%	5.66%	5.59%

5. 金融再生法開示債権の保全状況

［単体］

（単位：百万円）

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
保全額（C）		29,900	4,381	4,170	25,519	25,730
	貸倒引当金	10,303	777	1,722	9,526	8,581
	特定債務者支援引当金	152	6	17	146	135
	担保保証等	19,444	3,597	2,431	15,847	17,013

（単位：%）

保全率（C）/（A）		88.23	△ 2.18	△ 5.00	90.41	93.23

［連結］

（単位：百万円）

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
保全額（C）		30,742	4,333	4,219	26,409	26,523
	貸倒引当金	10,522	730	1,679	9,792	8,843
	担保保証等	20,219	3,603	2,540	16,616	17,679

（単位：%）

保全率（C）/（A）		88.16	△ 2.15	△ 4.97	90.31	93.13

6. 個別貸倒引当金対象債権の状況

［単体］　23年9月末　（単位：百万円　%）

金融再生法における区分	破産更生債権及びこれらに準ずる債権		危険債権	計
自己査定区分	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
総与信残高(A)	5,745	6,975	19,273	31,994
担保等による保全額(B)	2,033	4,620	12,140	18,794
回収懸念額(C)＝(A)-(B)	3,711	2,354	7,133	13,199
個別貸倒引当金等残高(D)	3,711	2,354	4,028	10,095
引当率(D)/(C)	100.00	100.00	56.48	76.48

［単体］　23年3月末　（単位：百万円　%）

金融再生法における区分	破産更生債権及びこれらに準ずる債権		危険債権	計
自己査定区分	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
総与信残高(A)	4,888	6,581	16,527	27,996
担保等による保全額(B)	1,461	4,345	10,040	15,847
回収懸念額(C)＝(A)-(B)	3,426	2,235	6,486	12,149
個別貸倒引当金等残高(D)	3,426	2,235	3,973	9,636
引当率(D)/(C)	100.00	100.00	61.26	79.31

7. 自己査定結果

［単体］　（単位：百万円　%）

	23年9月末				23年3月末	22年9月末
	金額	構成比率	23年3月末比	22年9月末比		
総与信残高	520,755	100.00	3,010	9,686	517,745	511,069
非分類額	408,954	78.53	△ 613	7,705	409,567	401,249
分類額合計	111,800	21.46	3,623	1,980	108,177	109,820
Ⅱ分類	108,696	20.87	3,032	544	105,664	108,152
Ⅲ分類	3,104	0.59	591	1,437	2,513	1,667
Ⅳ分類	－	－	－	－	－	－

8. 不良債権関連

(1) 残高［単体］　（単位：百万円）

	自己査定				
	①破　綻 ・実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①＋②＋③
22年9月末	11,951	15,395	27,346	139,362	166,709
23年3月末	11,469	16,527	27,996	138,601	166,598
23年9月末	12,721	19,273	31,994	139,479	171,474

	金融再生法基準	
	④要管理債権	合計(①＋②＋④)
22年9月末	250	27,597
23年3月末	228	28,225
23年9月末	1,893	33,888

(2) 債務者区分ごとの引当額と引当率［単体］

（単位：百万円）

	23年9月末		23年3月末	
	引当率	引当額	引当率	引当額
破綻先債権	無担保部分の100%	3,711	無担保部分の100%	3,426
実質破綻先債権	無担保部分の100%	2,354	無担保部分の100%	2,235
破綻懸念先債権	無担保部分の56.48%	4,028	無担保部分の61.26%	3,973
要管理債権	債権額の16.83%	414	債権額の15.79%	52
その他要注意債権	債権額の1.29%	1,820	債権額の1.15%	1,688
正常先債権	債権額の0.23%	770	債権額の0.24%	807

(3) 最終処理と新規発生［単体］

①残高について

（単位：百万円）

	23年3月末	新規増加	オフバランス化	債権区分の移動	23年9月末	増減
破産更生等債権	11,469	1,438	1,444	1,258	12,721	1,252
危険債権	16,527	5,015	1,011	△ 1,258	19,273	2,746
計	27,996	6,453	2,455	―	31,994	3,998

②オフバランス化の内訳

（単位：百万円）

	23年9月期	22年9月期比	22年9月期	23年3月期
清算型処理	―	―	―	―
再建型処理	―	―	―	―
債権流動化	229	△ 597	826	1,259
RCC向け売却	―	―	―	―
直接償却	―	―	―	―
その他	2,226	△ 542	2,768	5,539
回収・返済	1,293	△ 975	2,268	3,579
業況改善	932	433	499	1,960
合計	2,455	△ 1,140	3,595	6,798

9.業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金［単体］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
貸出金合計	516,308	2,255	9,434	514,053	506,874
製造業	28,599	△ 2,131	△ 3,479	30,730	32,078
農業、林業	4,490	326	△ 321	4,164	4,811
漁業	4,070	△ 146	541	4,216	3,529
鉱業、採石業、砂利採取業	43	0	△ 1	43	44
建設業	34,439	△ 9	930	34,448	33,509
電気、ガス、熱供給、水道業	1,579	812	665	767	914
情報通信業	1,596	△ 107	△ 54	1,703	1,650
運輸業、郵便業	12,531	1,270	761	11,261	11,770
卸売業、小売業	58,937	△ 1,008	△ 693	59,945	59,630
金融業・保険業	12,803	△ 2,074	△ 2,788	14,877	15,591
不動産業、物品賃貸業	64,024	4,424	6,196	59,600	57,828
その他の各種サービス業	86,621	1,233	3,963	85,388	82,658
地方公共団体	14,214	△ 294	312	14,508	13,902
その他	192,355	△ 41	3,401	192,396	188,954

(2) 業種別リスク管理債権［単体］

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
貸出金合計	33,564	5,631	6,273	27,933	27,291
製造業	2,783	685	939	2,098	1,844
農業、林業	173	103	△ 248	70	421
漁業	50	21	18	29	32
鉱業、採石業、砂利採取業	43	0	△ 1	43	44
建設業	6,490	248	1,520	6,242	4,970
電気、ガス、熱供給、水道業	－	－	－	－	－
情報通信業	14	0	0	14	14
運輸業、郵便業	1,124	741	586	383	538
卸売業、小売業	5,773	1,220	1,637	4,553	4,136
金融業・保険業	2,236	△ 17	△ 244	2,253	2,480
不動産業、物品賃貸業	3,303	264	464	3,039	2,839
その他の各種サービス業	6,373	1,402	1,065	4,971	5,308
地方公共団体	－	－	－	－	－
その他	5,197	962	538	4,235	4,659

(3) 消費者ローン残高[単体]

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
消費者ローン残高	170,509	1,305	4,603	169,204	165,906
うち住宅ローン残高	150,693	942	3,678	149,751	147,015
うちその他ローン残高	19,816	364	926	19,452	18,890

(4) 中小企業等に対する貸出金[単体]

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
中小企業等向け貸出残高	472,870	2,542	8,116	470,328	464,754
中小企業等向け貸出比率	91.58%	0.09%	△0.11%	91.49%	91.69%

10. 預金・貸出金の残高等

（1）預金、貸出金の残高・平残［単体］

（単位：百万円）

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
預金	（末 残）	636,084	679	6,932	635,405	629,152
	（平 残）	627,306	9,060	9,703	618,246	617,603
貸出金	（末 残）	516,308	2,255	9,434	514,053	506,874
	（平 残）	506,593	417	3,375	506,176	503,218

（2）預金の種類別内訳（平均残高）［単体］

（単位：百万円）

		23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
総預金		627,306	9,060	9,703	618,246	617,603
流動性預金		192,829	6,942	7,957	185,887	184,872
	法人預金	81,046	1,702	1,882	79,344	79,164
	個人預金	108,698	5,066	5,848	103,632	102,850
	公金預金	2,050	209	226	1,841	1,824
	金融機関預金	1,034	△ 34	2	1,068	1,032
定期性預金		434,477	2,119	1,747	432,358	432,730
	法人預金	64,811	697	131	64,114	64,680
	個人預金	337,372	3,398	3,639	333,974	333,733
	公金預金	25,178	△ 2,214	△ 2,527	27,392	27,705
	金融機関預金	7,114	237	504	6,877	6,610

11. 役職員数及び店舗数

（1）役職員数［単体］

（単位：人）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
役員数	11	－	－	11	11
職員数	713	－	△ 47	713	760

（2）店舗数［単体］

（単位：店）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
国内本支店	63	1	1	62	62
海外支店	－	－	－	－	－
海外現地法人	－	－	－	－	－

12. 業績等予想

［単体］

（単位：百万円）

	24年３月期 予想	23年３月期比	23年３月期 実績	23年９月期 実績
経常収益	17,000	△ 1,734	18,734	8,897
経常利益	1,300	△ 319	1,619	490
当期純利益	2,700	1,606	1,094	2,292
業務純益	4,000	△ 630	4,630	1,540
コア業務純益	4,000	173	3,827	1,957
与信関係費用	2,400	△ 532	2,932	1,236

13. 有価証券の評価損益［連結］

(1)満期保有目的の債券で時価のあるもの

（単位:百万円）

	平成23年9月末			平成23年3月末			平成22年9月末		
	中間連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	中間連結貸借対照表計上額	時価	差額
国債	－	－	－	－	－	－	－	－	－
地方債	150	152	2	200	203	3	250	255	5
社債	476	481	4	185	188	2	194	196	1
その他	3,183	2,953	△ 230	2,982	2,776	△ 205	2,783	2,588	△ 195
合計	3,810	3,587	△ 222	3,368	3,168	△ 199	3,228	3,040	△ 188

(2)その他有価証券で時価のあるもの

（単位:百万円）

	平成23年9月末			平成23年3月末			平成22年9月末		
	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	評価差額
株式	12,716	11,851	△ 865	13,456	13,567	110	13,812	13,632	△ 179
債券	59,464	60,692	1,228	62,726	63,642	915	53,651	55,307	1,655
国債	49,127	50,237	1,110	53,627	54,480	852	44,653	46,153	1,500
地方債	999	1,024	24	999	1,022	23	899	934	34
社債	9,337	9,430	93	8,098	8,138	39	8,098	8,219	120
その他	10,886	11,417	530	9,780	10,880	1,099	10,315	11,423	1,108
合計	83,068	83,961	893	85,963	88,089	2,126	77,779	80,363	2,583

14. 国債、投資信託等の預り資産残高

（単位：百万円）

	23年9月末	23年3月末比	22年9月末比	23年3月末	22年9月末
預り資産	44,319	△ 663	△ 703	44,982	45,022
個人年金保険	18,585	1,863	3,132	16,722	15,453
投資信託	14,090	△ 1,794	△ 1,713	15,884	15,803
国債	11,644	△ 732	△ 2,122	12,376	13,766